

令和7年度 「高田のぞみ学童クラブ」 全体計画

◇クラブの理念

～この家で育ち学んだことが、これからの人生の糧となるように～
よく遊び・よく学び、社会性のある子どもの育成

◇クラブの実態

良いところ

○ビルの3階にあるため室内は明るく、広さも余裕がある。旧浴室では夏は水遊びが出来たりと独自の活動が出来る。

困り・改善していきたいところ

○支援員の安定的雇用体制と資質向上
○外遊びの広場の確保

◇子どもの実態

良いところ

○保護者や地域・学校との連携が積極的に図られている
○学年を問わず仲が良く、楽しく遊ぶ。

困り・改善していきたいところ

○話を聞く姿勢・態度
○根気強く、じっくりと取り組む姿勢

【目指すクラブ像】

心豊かなのぞみっ子に育つ「もう一つの楽しい我が家」

【目指す子ども像】

心のやさしい人に！限りある命・モノを大切にする人に！心を込めてあいさつ・返事をする人に！

【目指す子ども像に近づけるために取り組み方法】

ひと	もの	こと
○よき指導員として自ら「学びの姿勢」を示す。 ＊「遊び」の探求 ＊言葉かけや傾聴の姿勢を学ぶ ＊毎月のミニ研修会の実施 ◎上級生のリーダー性の育成 ○支援員会議の有効性 ○保護者との信頼関係の構築	◎SDGSの推進 ＊廃材活用 ＊異文化交流 ＊環境問題 ＊人権問題 ○室内環境の整備 ＊掲示物等の工夫 ＊1階からの導線	○行事を通して様々な体験 ＊四季の行事 ＊伝統行事 ◎地域を意識した活動 ＊自治会等との連携 ＊ゲストティーチャー ＊公園・施設・河川 ＊エコクラブ活動の定着

【R7年度 中心としたい取組】

1. SDGSの推進（持続性のある世界の一員として、誰一人取り残さないクラブ運営）
2. 指導員としての資質向上（子どもの主体性を伸ばす言葉かけ～自己肯定感の育成～）
3. 児童自らの運営委員会の設置と活動（6・5年生に期待すること）